

協議会の位置付け

市内の産業界,支援機関,学識経験者,行政で構成し、『うつのみや産業振興ビジョン』の推進に向けた施策等に対し,幅広い視点からの意見聴取や,経済産業に関連する特定テーマに係る意見交換を行う組織

議 題

1 令和8年度の主要な施策事業について

【今回,ご意見・ご議論いただきたい内容】

- (1) 令和8年度の主要事業実施にあたってのご助言や留意点などについて
- (2) その他, 行政を含めた関係機関等に求める対応などについて

1 令和8年度の主要な施策事業について

【参考】指標の体系について

- ・ うつのみや産業振興ビジョンでは、本市が目指す『経済・産業未来都市』の実現に向け、産業分野ごとに数値目標を設定しているほか、産業界などと連携して横断的に取り組む「5つの施策の柱」ごとに施策の進捗状況を把握する指標を設定（数値目標及び5つの施策の柱ごとの指標は、大半が経済センサス（5年ごとに実施）などを基にしたものである）

数値目標

全体

市内総生産

（最新値）R 3年度

商業

小売業年間販売額

（最新値）R 3年度

工業

製造品出荷額

（最新値）R 5年度

農業

農業産出額／販売農家1戸

（最新値）R 5年度

観光

観光入込客数

（最新値）R 6年度

労働

推定就業率

（最新値）R 6年度

産業分野を横断的に取り組む

5つの施策の柱

1 本市産業を発展させる新事業、成長産業の振興

2 産業集積を高める企業の立地・定着の促進

3 本市産業を支える中小・小規模企業、地場産業

4 地域資源を最大限に活かす産業の総合力の向上

5 産業活動の源となる人材の確保と育成

指標

付加価値額（従業者1人当たり）

本市の創業率

企業立地等支援補助金交付件数

産業団地の開発割合

農業参入企業の経営面積（農地）

市内事業所数及び従業者数

中心市街地の空き店舗件数

スマート農業機器導入補助件数

M I C E開催件数

大谷地域の観光入込客数

地産地消推進店認定件数

新規就農者数及び新規林業就業者数

若年層（20歳代）の転入、転出数

【参考】数値目標

【市内総生産】

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、宿泊・飲食サービス業を始めとした様々な業種で生産額が減少したことにより、減少となった。

指標	基準値（令和元年度）	目標値（令和9年度）	最新値（令和3年度）
市内総生産	2,987,367百万円	3,167,709百万円（6.04%増）	2,946,591百万円

【小売業年間販売額】

- 1事業所当たりの額は上昇しているが、本市全体の額としては、人口減少や新型コロナウイルス感染症の影響により、減少となった。

指標	基準値（平成28年度）	目標値（令和9年度）	最新値（令和3年度）
小売業年間販売額	700,595百万円	839,686百万円（19.85%増）	665,160百万円

【製造品出荷額】

- 新型コロナウイルス感染症の拡大による影響により、減少していたが、コロナ禍以降、回復傾向が見られる。

指標	基準値（令和2年度）	目標値（令和9年度）	最新値（令和5年度）
製造品出荷額	2,188,265百万円	2,265,829百万円（3.54%増）	2,247,152百万円

【参考】数値目標

【農業産出額／販売農家1戸】

・ 米価が低下傾向にあった中で、積極的な作付転換等により米の需給環境が改善傾向にあったことや、生産資材の高騰等を踏まえた米価の上昇が影響し、令和4年産の産出額（548万円）を上回ったものの、目標を下回っている。

指標	基準値（令和2年産）	目標値（令和9年産）	最新値（令和5年産）
農業産出額／販売農家1戸	600万円	750万円（25.00%増）	624万円

【観光入込客数】

・ ライトラインや大谷コネクト、ライトキューブ宇都宮などにより、誘客促進等に寄与し、目標値を達成している。

指標	基準値（令和3年）	目標値（令和9年）	最新値（令和6年）
観光入込客数	8,945千人	15,000千人（67.69%増）	15,736千人

【推定就業者数】

・ 有効求人倍率は1を超える状況が続くなど、雇用情勢は改善傾向にある。

指標	基準値（令和3年度）	目標値（令和9年度）	最新値（令和6年度）
推定就業者数	63.5%	64.1%（0.6%増）	64.6%

【令和8年度の主要事業】

- ・ **モビリティ関連産業を始めとする重点振興産業の更なる振興の促進**
(拡) 宇宙産業の推進 (市内企業の産業参入に向けた支援の実施) 【別紙1参照】
 - ※ 宇宙科学技術連合講演会における市内企業向けブース出展等の実施やビジネスマッチング機会の創出 (企業版ふるさと納税を活用した宇宙関連企業の資金調達支援)
- ・ **脱炭素化の促進や脱炭素化に伴う新技術・新製品開発，新分野進出の促進**
 - S B T 認証企業に対する生産設備導入費を助成
 - 中小企業事業資金貸付金の活用促進 (ゼロカーボン推進資金)
 - 環境負荷低減に資する機械等導入費用支援 (グリーン農業の推進)
 - ※ いちごの自動農薬散布機，生分解性マルチ，多年張被覆資材の導入費用への助成
- ・ **DXの推進による生産性や付加価値の向上の促進**
 - スマート農業の推進を図るための機械導入支援
 - ※ 衛星画像・AI等を活用した営農支援システムとの連携に必要な経費 (割増分) を助成(1/2)
- ・ **企業間や産学官金間の連携促進**
 - 宇都宮市リーディング企業支援事業の推進 (新たな企業の認定や市内企業及び東京圏企業との交流会の開催)
- ・ **スタートアップを始めとした起業・創業の創出及び成長・定着の促進**
 - 市内中核企業とスタートアップの共創プロジェクトの事業化を伴走支援

重点施策 1 本市産業を発展させる新事業，成長産業の振興

【付加価値額（従業員1人当たり）】

- 最新値は令和3年のデータであり，新型コロナウイルス感染症の影響により，宿泊・飲食サービス業を始めとした様々な業種での企業活動の低迷したことなどから，基準値と比較して減少となっている。
- 参考指標では令和3年度以降（コロナ禍以降）の経済活動の回復が見込まれる。

指標	基準値	最新値
付加価値額（従業員1人当たり）	5.52百万円（平成28年）	5.03百万円（令和3年）
【参考】設備投資計画がある県内企業の割合（R3）63.0%（R4）72.6%（R5）61.3%（R6）62.1% 出典：株式会社帝国データバンク「設備投資に関する栃木県内企業の意識調査（2025年度）」		
【参考】市入込客数（千人）（R3）8,945（R4）10,786（R5）12,706（R6）15,736		

【本市の創業率】（創業率 = 3年間の新設事業所数を年平均にならした数 / 期首において既に存在していた事業所）

- 新設事業所数が増加しているが事業所の総数も増加しており，創業率は基準値と比較して微減となっている。
- 参考指標では，年度毎に増減があるものの，目標値（R6:128人）を上回っており，堅調に推移している。

指標	基準値	最新値
本市の創業率	6.9%（平成28年）	6.6%（令和3年）
【参考】市内における創業者数（人）（R4）144（R5）172（R6）134		

【今後の方向性】

- 近年、DXやGXの流れが加速し、AIやIoTの活用がますます広がりを見せていることを踏まえ，新たな付加価値を生み出す新事業や成長産業の振興に引き続き取り組んでいく。
- スタートアップの成長は目覚ましく、新たなビジネスモデルも日々生まれていることから，将来の本市経済をけん引する，スタートアップをはじめとした起業・創業の創出及び成長・定着の促進に引き続き取り組んでいく。

【令和 8 年度の主要事業】

- **新たな産業団地の整備に向けた取組の推進**
(**拡**)事業計画の検討, 地区界測量, 自然環境調査の実施など【別紙 2 参照】
- **東京圏における情報発信活動の強化**
東京圏における交流・活動拠点「宇都宮市東京オフィス」の運営
- **企業の立地・定着の更なる促進**
(**新**) データセンターの立地誘導の推進 (事業者の公募・選定など) 【別紙 3 参照】
企業立地等支援補助金による企業の新規立地や拡大再投資に向けた支援の強化
本社機能立地支援補助金による本社機能の移転促進
地方活力向上地域等特定業務施設整備計画認定企業 (県が認定) の支援
オフィス企業立地支援補助金によるオフィス系企業の立地促進
- **企業の農業参入に向けた支援**
地域の実情調査, 地域との意見交換, 参入意欲のある企業への説明会・ヒアリング



清原工業団地

【企業立地等支援補助金交付件数】

- 企業訪問による制度周知など、市内での設備投資の促進に取り組み、令和5年度に3件、令和6年度に4件の拡大・再投資案件に対して補助金を交付した。

指標	基準値	最新値
企業立地等支援補助金交付件数	8件（令和3年度）	18件（令和3～6年度）

【産業団地の開発割合】

- 平成30年度以降、市内に分譲可能な産業団地はない状況であり、基準値から変化はない。
- 現在は2030年代前半の分譲開始を目指し、新産業団地の整備に向けて取り組んでいる。

指標	基準値	最新値
産業団地の開発割合	100%（令和3年度）	100%（令和6年度）

【農業参入企業の経営面積】

- 関係機関と連携した支援を行ったことで、1件の新規参入につながるとともに、既参入企業による経営拡大が図られた。

指標	基準値	最新値
農業参入企業の経営面積（農地）	31.8ha（令和3年度）	46.4ha（令和6年度）

【今後の方向性】

- 企業の誘致や定着を促進する各種補助制度の活用件数や事前相談は堅調である一方で、市内に分譲可能な産業用地が枯渇していることから、新たな産業団地の整備に向けた取り組みを推進するとともに、既存企業の拡大再投資やオフィス企業の誘致に引き続き取り組んでいく。
- 農業者の減少と高齢化が進行しており、遊休農地の増加等が懸念されていることから、多様な担い手の確保に向け、農業参入企業の誘致に引き続き取り組んでいく。

【令和8年度の主要事業】

・ 事業承継や技術継承の担い手確保・育成の強化

中小企業の経営者向けや士業向けなど、対象ごとの「事業承継セミナー」を開催

(新) 大規模個人農業者の機械導入に対する支援 (補助率3/10, 限度額3,000千円)

(新) 農業者の働きやすい環境整備に対する支援 (補助率10/10, 限度額1,000千円)

(新) 引き受け手のいない農地の受け皿組織の整備

・ 中心市街地の商店街の賑わい創出

魅力ある商店街等支援事業補助金 (防犯カメラ設置や警備強化, 清掃活動に対する助成)

中心商業地にぎわいづくり促進補助金

・ 大谷石の魅力の発信・利用促進による大谷石産業の振興

旧大谷公会堂などを活用した観光周遊拠点施設「大谷コネク」の管理運営

グリーンスローモビリティの運行, パークアンドバスライド等の実施

大谷地域の資源を活用した産業振興活動への支援 (大谷地域特性活用補助金)

(新) 大谷地域中心部におけるライトアップ等による夜間の魅力創出

・ 農地や森林の集積・集約化の促進, スマート農業導入等による生産性向上

(新) 耕畜連携の強化に向けた堆肥の運搬・散布に対する畜産農家への費用の助成 (補助額: 4,000円/10a)

・ 国内・海外への販路拡大の促進

スマート本市生産者が実施する宇都宮産農産物の輸出支援の継続

重点施策3 本市産業を支える中小・小規模企業，地場産業等の振興

【市内事業所数】

- 最新値は基準値である令和3年のデータとなっている。
- 参考値となるが，新設法人数と休廃業・解散数を見ると，新設法人数が休廃業・解散数を上回っている。

指標	基準値	最新値
市内事業所数 (出典：経済センサス)	20,635箇所 (令和3年速報)	—
【参考】県内の新設法人数(件)	(R4)1,367 (R5)1,405 (R6)1,424	
出典：株式会社帝国データバンク「栃木県「新設法人」調査 (2024年)」		
【参考】県内の休廃業・解散数(件)	(R4)754 (R5)807 (R6)1,000	
出典：株式会社帝国データバンク「栃木県内企業「休廃業・解散」動向調査 (2024年)」		

【市内従業者数】

- 最新値は基準値である令和3年のデータとなっている。
- 参考値となるが，正規雇用を実施又は計画していると回答した企業の割合を記載 (帝国データバンク調査)

指標	基準値	最新値
市内従業者数 (出典：経済センサス)	238,966人 (令和3年速報)	—
【参考】正社員を採用予定の県内企業の割合	(R5)63.2% (R6)63.9% (R7)60.4%	
出典：株式会社帝国データバンク「栃木県内企業の雇用動向に関する意識調査 (2025年度)」		

【中心市街地の空き店舗件数】

新規出店等を支援してきたことなどにより，基準値と比較して減少した。

指標	基準値	最新値
中心市街地の空き店舗件数	24店舗（令和4年3月）	10店舗（令和8年1月）

【スマート農業機器導入補助件数】

スマートの農業技術について，生産性の向上に向け，JAうつのみやと連携した周知を強化し，普及促進を図ったことにより，18件の導入につながった。

指標	基準値	最新値
スマート農業機器導入補助件数	4件（令和3年度）	18件（令和7年度）

【今後の方向性】

全国と同様，本市経済においても物価高やエネルギー価格の向上，労働力の不足といった様々な問題を抱えていることから，販路拡大支援や地場産業である大谷石を活用した産業振興に対する支援，スマート農業の推進などに取り組むことで，市内の事業の大部分を占める中小・小規模企業，地場産業のより一層の振興を図っていく。

【令和8年度の主要事業】

- ・ **スポーツツーリズムの展開など、年間を通じた地域経済の活性化**
 - 「FIBA 3 x 3ワールドツアー宇都宮オープナー 2026」の開催
 - 「2026宇都宮ジャパンカップサイクルロードレース」の開催, 「2026宇都宮シクロクロス」の開催
 - (新)**スケートボードの国際大会の開催 (国際競技連盟主催の国際大会を誘致・開催)
- ・ **MICEを活用した地域産業の活性化, MICEの推進に向けた基盤強化**
 - (拡)**MICE開催支援補助金による誘致・支援 (対象にライトライン乗車費用や託児サービス利用費用等を追加)
 - 開催地決定権を持つキーパーソンの招聘によるファミツアーの実施
 - 県外自治体等と連携した商談会への参画 (地方合同商談会や国際MICEエキスポ (IME) など)
 - 国際会議等の誘致に向けた広域連携及びプロモーションの強化 (県内自治体等と連携)
- ・ **交流人口の拡大に向けたインバウンドの推進や, 長期滞在型の誘客の促進**
 - 官民連携による中心市街地・北西部観光振興
 - インバウンドの推進のためのGYOZA WONDERLAMD戦略の具現化
 - ろまんちっく村再整備基本計画の策定・事業者公募に向けた準備
 - 宇都宮観光コンベンション協会HP「宇都宮観光ナビ」を活用した情報発信
- ・ **地場製品のブランド力向上および6次産業化の促進**
 - 宇都宮産農産物のブランド力の向上に向けた支援や, ECサイトを活用した宇都宮産農産物PR・販路拡大事業の実施
- ・ **農工連携による農業支援サービスの開発・提供等の促進**
 - 環境負荷低減に資する機械導入費用支援 ※いちごの自動農薬散布機の導入費用への助成 (補助率1/2)

重点施策 4 地域資源を最大限に活かす産業の総合力の向上

【M I C E開催件数】

「ライトキューブ宇都宮」の開業に加え、「ライトライン」の運行開始などにより、全国的に宇都宮への注目が高まっていることや、(一社)宇都宮観光コンベンション協会のセールス活動とM I C E主催者への支援により、基準値と比較して順調に増加している。

指標	基準値	最新値
M I C E開催件数	84件 (令和元年度)	242件 (令和6年度)

【大谷地域の観光入込客数】

大谷地域における新たなにぎわい創出や大谷石文化の認知度の向上により観光入込客数が増加した。

指標	基準値	最新値
大谷地域の観光入込客数	463千人 (令和3年)	923千人 (令和6年)

【地産地消推進店認定件数】

「採れたてまるかじりキャンペーン」等の機会や保健所等との連携により、市内小売店や飲食店等が新たに加入し、176店舗の確保につながり、基準値と比較して増加となった。

指標	基準値	最新値
地産地消推進店認定件数	166店舗 (令和3年度)	176店舗 (令和6年度)

【今後の方向性】

今後、ライトラインの駅西側延伸や東部総合公園の整備など新たな地域資源の誕生が計画されており、引き続き、国際的プロスポーツイベント等の開催による地域経済の活性化に取り組むとともに、経済波及効果の高い学会や大会等の誘致などに取り組むことで、地域資源を活かした産業の総合力の更なる向上を図っていく。

【令和8年度の主要事業】

・ UJIターン就職・地元進学者の地元就職・就農支援の強化

高校生を対象とした将来の市内就職促進事業（じぶん×未来フェア）の実施

市内企業就職者奨学金返還支援補助金

インターンシップを実施する中小企業への助成（UJIターン人材確保支援補助金）

大学生等の就職活動に必要な交通費への助成（UJIターン人材確保支援補助金，地方就職学生支援金）

(新) 専門機関と連携した中小企業の人材確保に向けた支援（中小企業人材確保支援補助金）

・ 起業家の創出・成長の促進（宇都宮ベンチャーズの運営）

・ 「働き方改革（女性や若者が活躍しやすい環境整備など）」の推進

就職が困難な求職者を雇用した中小企業に対する奨励金

女性研修生を受け入れる農家に対する「男女ともに快適に使用できるトイレ」導入に係るリース費用助成（全額）

・ 新規就農者や林業従事者の確保・育成

多様な担い手確保・育成のための支援の実施（「新・農業人フェア」「トチノフェア」）

地域の「担い手」となる優れた新規就農者への支援の実施（担い手育成金）

先進農家における就農研修の実施（認定就農者研修制度IN先進農家）

林業事業体の経営基盤強化に向けた高性能林業機械等導入などへの助成

高校生・大学生向けの林業体験機会創出事業の実施

【新規就農者数及び新規林業就業者数】

希望者に対し市再生協議会による「未来の農業担い手確保育成支援事業」による支援を行うとともに、国による機械・施設等の導入補助金等による支援や、「林業事業体経営基盤強化事業補助金」の支援により、基準値と比較して増加した。

指標	基準値	最新値
新規就農者数及び新規林業就業者数	19人（令和3年度）	25人（令和7年度）

【転出入の件数】

- 令和3年は新型コロナウイルスの影響で転出・入ともに減少したが、前年に引き続き、転入超過となっている。
（参考）首都圏に対しては大幅な転出超過（転入：2,638人 転出：3,379人 ※共に令和6年）
- 女性は市内の学校卒業後の就職等による首都圏への転出、男性は県内で就職してからの人事異動や転職等による首都圏への転出が多いものと考えられる。

指標	基準値	最新値
若年層（20歳代）の転入数	7,378人（令和3年）	9,243人（令和6年）
“ 転出数	7,011人（令和3年）	7,744人（令和6年）

【今後の方向性】

- 生産年齢人口の減少による労働力不足は依然として申告な問題であることから、引き続き、農業分野における新規就農者や林業従事者の更なる確保・育成に取り組んでいくとともに、外国人など多様な人材が活躍できる環境づくりに向けた調査研究に取り組んでいく。
- また、若年層全体としては転入超過の一方で、首都圏への大幅な転出超過が続いている。
こうした状況の中、引き続き、市内就職への支援などに取り組んでいく。

2. 特定テーマについて

スタートアップ支援に関する取組紹介及び意見交換

議 題

2 特定テーマについて

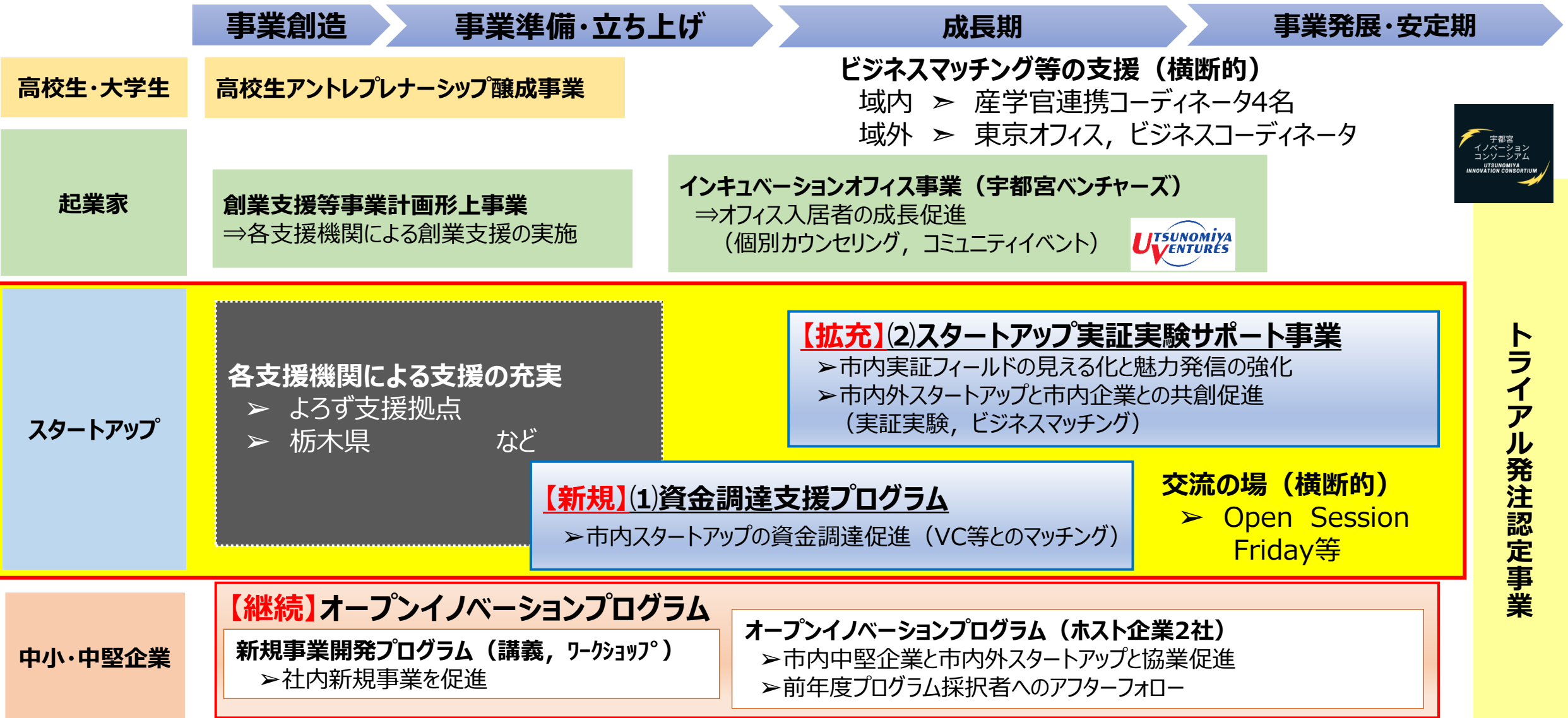
- ・ スタートアップ支援に関する取組紹介及び意見交換

【今回、ご意見・ご議論いただきたい内容】

- ・ スタートアップの育成・定着を促進するために有効な支援について

【参考】施策の体系図

■ 新規事業の創出，成長産業の振興に向けて事業の成長段階に応じた支援を実施



トライアル発注認定事業

本市のスタートアップ支援（令和7年度）

① アクセラレータープログラム

- ✓ 成長意欲が高い「スタートアップ企業」に対して、約5か月間にわたり成長課題に応じた集中的な支援を行うことで成長を加速させるもの
- ✓ 令和7年度は、新たに①資金調達支援プログラム及び②スタートアップ実証実験サポートプログラムを創設し、支援を実施

(1) 資金調達支援プログラム

将来的にVC（ベンチャーキャピタル）からの資金調達を目指すスタートアップを対象として、VCによる個別メンタリングを中心としたプログラム

(2) スタートアップ実証実験プログラム

市内の民間企業の実証フィールドを活用した実証実験により自社製品・サービス等の磨き上げを行うプログラム

本市のスタートアップ支援（令和7年度）

(1) 資金調達支援プログラム 活動実績

① ならでわ株式会社



企業概要

美容・ヘルスケア領域にて姿勢や体の変化を見える化するアプリを開発。約4万社が導入するサロン向け顧客管理アプリ「BEFORE AFTER」や姿勢分析アプリ「BODY Alignment」、AIフィットネスアプリ「ODOLL」などを展開

プログラムゴール

自社のピッチ資料から営業戦略等をブラッシュアップし、VCからの資金調達を目指す



② 株式会社FermentBase



企業概要

「日本の食文化と世界を繋げ、新しい食文化を作る」をミッションに、発酵食品の企画開発を手掛けている。全国の「どぶろく特区」と連携し、生どぶろくを「日本の新しい発酵健康飲料」として世界に広めることを目指す。

プログラムゴール

将来的なVCからの資金調達を見据えたスケールアップビジネスの確立を目指し、令和8年に売上1億円を達成するための新商品開発と新市場開拓に向けたECサイトの構築する



distribution
生どぶろく



sweets
酔える伝統酒アイス

本市のスタートアップ支援（令和7年度）

(2) 実証実験サポートプログラム 活動実績

令和7年度は、以下の5分野において実証フィールドを選定。

スポーツ/健康分野



市内プロスポーツ チームの課題解決

#選手育成
#スタジアム運営
#ファンマーケティング 等

市民の健康増進

#健康管理 #体力向上
#ヘルスケアサービス
#健康な体づくり 等

観光/エンターテイン メント分野



観光分野の課題解決

#インバウンド対策
#プロモーション #誘客
#ファンサービス 等

新たな顧客の創出・ 新たな体験の提供

#VR #AR #MR
#メタバース #NFT #Web3
#イベントプラットフォーム等

食/農業分野



農業分野の課題解決

#労働力不足 #品質管理 #生産
性向上 #ブランド化
#スマート農業 等

新たな食体験

#フードシェアリング
#食品ロス削減 #食材宅配 #プラ
ントベース食品 等

モビリティ分野



交通分野の課題解決

#公共交通機関利用向上
#シェアリングエコミー
#MaaS #自動運転 等

大学/企業との協業して の宇宙分野の産業創出

#衛星通信 #衛星データ
#小型人工衛星 #デブリ
#宇宙エンタメ 等

環境/脱炭素分野



環境分野の課題解決

#クライメートテック
#温室効果ガス排出削減
#アップサイクル 等

脱炭素社会の実現

#炭素オフセットサービス
#再生可能エネルギー
#バイオマスエネルギー 等

本市のスタートアップ支援（令和7年度）

9社に実証フィールドとして参画いただき、スタートアップを募集。

応募者23件のうち、**3社**のスタートアップを採択し**3つのフィールド**で実証実験のサポートを実施。

食・農業



オニックスジャパン
株式会社

食・農業 観光・エンタメ



FARMERS FOREST
GROUP

株式会社
ファーマーズ・フォレスト

食・農業 環境・脱炭素

守りながら変えていく
阿部梨園

株式会社ABE
HOLIC

モビリティ 観光・エンタメ

とちぎの未来へ、あなたとともに。
栃木トヨタ

栃木トヨタ
自動車株式会社

モビリティ 観光・エンタメ



東武鉄道

スポーツ・健康



社会福祉法人蓬愛会

スポーツ・健康



株式会社
栃木サッカークラブ

スポーツ・健康



宇都宮ブレックス

スポーツ・健康



宇都宮ブリッツェン

本市のスタートアップ支援（令和7年度）

実証実験の実例



実証フィールド



pet walk+

Pet walk+が開発する最適な犬の散歩コースを提案するアプリをろまんちっく村において実証実験を実施
⇒散歩完了時にクーポンを付与することでアプリ利用率アップと購買意欲の増加につなげ「toB」向けのビジネスモデルの検討が加速

実証フィールド



ブリッツェン



ソレイユ

ソレイユが提供するスポーツをする子供のためのメンタルスキルトレーニングの有効性を検証する実証実験を**宇都宮ブリッツェン**の協力を得て実施
⇒ジュニアチームの保護者11人を対象に講座を実施し、プロスポーツチームとの親和性やビジネスモデルの検証が加速

実証フィールド



蓬愛会（介護施設）



株式会社医伝士が開発する訪問看護に特化した音声記録アプリを用い、ケアマネジャー等の業務負担軽減を検証する実証実験を**蓬愛会**の協力を得て実施
⇒電話応対の音声認識により、記録時間や手書きメモの負担が軽減するとともに製品のブラッシュアップが加速

本市のスタートアップ支援（令和7年度）

② 宇都宮市東京オフィス

東京圏の多種多様な企業や人と新しい関係を構築し、スタートアップ企業を含めた市内企業と東京圏企業のビジネスマッチングに取り組んでいる



自治体スタートアップ
冬フェス
with 地域金融機関
2025年1月28日

つくば×宇宙
地方からの宇宙への
挑戦
2024年5月22日



日時：2024.5.22(水) 13:00-16:00
会場：Tokyo Innovation Base /有楽町（100名）
オンライン：Zoom（500名）

宇都宮市 tci STARTUP SUPPORT

都内にてスタートアップ向けピッチイベントを開催し市内スタートアップが登壇

本市のスタートアップ支援（令和7年度）

（参考）宇都宮市東京オフィスの概要

スタートアップ支援をはじめ、設置以降、約2,000件を超える企業等と関係構築し、多くのビジネスマッチングや企業誘致を実現するとともに、東京圏の人・企業を誘客した本市へのビジネスツアー等を実施

- 設置年：令和2年10月
- 所在地：東京都港区虎ノ門1-17-1
虎ノ門ヒルズビジネスタワー15階 CIC Tokyo内
- 常駐職員：3名（令和7年度現在）

○活動別の実績件数(2025年11月末現在)

- ・本市企業とのビジネスマッチング 82件を創出
- ・企業誘致 11件を誘致
- ・本市へのビジネスツアー 173件を誘客



CIC Tokyo

宇都宮市東京オフィスのビジネスマッチング事例

KDDI株式会社
wavelogy株式会社



宇都宮市上下水道局

宇都宮市の水道管の漏水をAIで発見する実証を**官民連携**で開始

【各社の役割】

- **wavelogy(株)**：漏水音データの収集に関する機器提供，漏水音データ蓄積・解析，AIアプリの提供
- **KDDI(株)**：収集した漏水音データ伝送のための通信提供，本実証の設計
- **宇都宮市上下水道局**：漏水調査フィールドの提供，漏水音データの収集，管路情報などを提供

【実証期間】

令和7年3月1日～令和8年3月31日：

漏水音データ収集の運用確率，データ収集・蓄積

令和8年度以降：年度毎にテーマを決め実証を実施



<漏水検知ツールと収集したデータの可視化イメージ>